

会 派 名 称	支出伝票番号
共産党	100 - 86

政 務 活 動 費 支 出 伝 票

経費区分	広報・広聴費	
支出年月日	令和 6 年 9 月 4 日	
支 出 額	141,130 円	
使 途 及 び 内 容		
広報紙等掲載料		
按分による支出の場合の記載事項		
・ 全体の経費 (141,130 円) . . . A		
・ 按 分 の 率 (100 %) B		
A × B =		
政務活動費の支出額		
141,130 円		
《領収書等証拠書類の添付		
ご利用控え		
○ご預金の預け入れの場合は、必ずお通帳をご利用願います。		
○銀行からカードの暗号について、お問い合わせすることは絶対ありません。		
区 分 機 番 処理番号 日 付		
お振込 1120338 06-09-04		
銀行番号 店 番 取引店店番		
5		
振 込 額 受 取 額		
万円 五千円 二千円 千円 500円 100円 50円 10円 5円 1円		
手数料 (消費税等を含む)		
16:41 ¥330円 ¥140,800円		
お つ り 残 高		
円 *****円		
手数料のうち振込手数料 ¥330		
000043		
お振込先・お振込先明細書ご案内		
カ) タウソニユースタ 様		
ニホソキヨウサントウカナカ"ワケソキ"カイ		
キ"インタ"ソ 様		
電話番号 045-210-7882		
裏面を必ずご覧下さい		
備 考 欄		
大山議員 タウンニュース掲載費		
タウンニュース港北区版2024/8/29(木)号		
手数料含む		

〒222-0001
神奈川県横浜市港北区榑町
1-24-36

日本共産党神奈川県議会議員団 御中

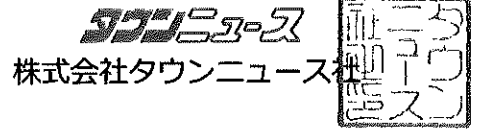
2024/08/27

No.24041428030001
p.1/1

請求書

お客様コード:

ご請求日	2024/08/29
お支払日	2024/09/30



横浜北支社 / 〒225-0014
神奈川県横浜市青葉区荏田西2-1-3
TEL : 045-913-2711

登録番号 : T4021001022663

ご請求金額	¥140,800
-------	----------

内容	数量	単価	金額	備考
港北区版2024/08/29(木)号	1	128,000	128,000	
		小計	128,000	
		(消費税10%)	12,800	
		合計	140,800	

※振込手数料は、お客様ご負担でお願いいたします。
※お振込みいただく際の名義は、上記記載のお名前をお願いいたします。振込人名義が異なる場合には、お手数ですが弊社担当者までご連絡ください。

■お振込先口座名義 株式会社 タウンニュース社

自助・共助を支える安心の公助を

日本共産党 県議会議員 大山奈々子

【能登の教訓】
能登半島の被災後、2月には日本共産党は市に被災者救援センターを開設、先日その責任者の報告を聞きました。7カ月経った時点でも、1万人を超える方々が避難所ぐらしです。復旧が遅れている要因には先政があり、石川県は地域防災計画の被害想定を27年間更新できておらず、3月には仮設住宅入居者への食糧支援を打ち切りました。国は、道路の被災に備える道路啓開計画（救援ルートを確保する計画）を作っていません。さらに、刃野古の米軍基地建設や、カシノを想定した大阪万博建設には巨額の予算を投じながら、能登の復旧は準備費での対応で済ませてきました。

【神奈川県では】
がけ地対策や河川改修
は、改善されてはきまし
たが、国の補助額が少な
く、県単独の予算増を
求めています。避難所設
置運営は市町村の役割で
すが、県として広域避難
の調整や好事例を情報交
渉するなど、避難計画策
定を支援する役割があり
ます。私たちは、要配慮
世帯策として、福祉避難
が全県で13,000カ所
ある中で、実際に避難や
避難の訓練ができてい
るのは自治体に過ぎない
ことを指摘。県は、訓練

の気流を全田町内に導き
か、田舎を適宜に回ら
した指針を作るなど表明し
ました。個別避難計画策
定も若北区は進んでいる
方ではありますが、全市
町村での気流や、避難所
適宜に女性を加わる意義
も訴えています。私たち
の求め、危険な崖地か
ら住宅を移転するための
補助制度をつくることが
できまう。

【自助は】

都市災害とは避難所は
すべての被災者を受け入
れられます。在り避難
を検討することが必要ら
れており、わが家も備蓄
を強化しています。政治
の力で暮らしや命を救え
るよう頑張ります。



在宅避難
について▼
(横浜市エムシー)



会 派 名 称	支出伝票番号
共産党	100 - 89

政 務 活 動 費 支 出 伝 票

経費区分	広報・広聴費																																																									
支出年月日	令和 6 年 9 月 13 日																																																									
支 出 額	1,025,530 円																																																									
使 途 及 び 内 容																																																										
広報紙等作成費																																																										
按分による支出の場合の記載事項																																																										
・ 全体の経費 (1,025,530 円) . . . A ・ 按 分 の 率 (100 %) B $A \times B =$																																																										
		政務活動費の支出額 1,025,530 円																																																								
<<領収書等証拠書類の添付<<																																																										
ご利用控え																																																										
○ご預金の預け入れの場合は、必ずお通帳をご利用願います。 ○銀行からカードの暗号について、お問い合わせすることは絶対ありません。																																																										
<table border="1"> <tr> <th>区 分</th><th>機 番</th><th>処理番号</th><th>日 付</th></tr> <tr> <td>お振込</td><td>112</td><td>1966</td><td>06-09-13</td></tr> <tr> <td>銀行番号</td><td>店 番</td><td colspan="2">取引店番</td></tr> </table>			区 分	機 番	処理番号	日 付	お振込	112	1966	06-09-13	銀行番号	店 番	取引店番																																													
区 分	機 番	処理番号	日 付																																																							
お振込	112	1966	06-09-13																																																							
銀行番号	店 番	取引店番																																																								
<table border="1"> <tr> <th colspan="4">結 算 収 入 数</th><th colspan="4">繰 上 収 入 数</th></tr> <tr> <td>万円</td><td>五千円</td><td>二千円</td><td>千円</td><td>500円</td><td>100円</td><td>50円</td><td>10円</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td colspan="4">手 数 料 (消費税等を含む)</td><td colspan="4">金 額</td></tr> <tr> <td colspan="4">15:57 ￥330円</td><td colspan="4">￥1,025,200円</td></tr> <tr> <td colspan="4">お つ り</td><td colspan="4">残 高</td></tr> <tr> <td colspan="4">円</td><td colspan="4">円 **** * * * * * * * * * *</td></tr> </table>			結 算 収 入 数				繰 上 収 入 数				万円	五千円	二千円	千円	500円	100円	50円	10円									手 数 料 (消費税等を含む)				金 額				15:57 ￥330円				￥1,025,200円				お つ り				残 高				円				円 **** * * * * * * * * * *			
結 算 収 入 数				繰 上 収 入 数																																																						
万円	五千円	二千円	千円	500円	100円	50円	10円																																																			
手 数 料 (消費税等を含む)				金 額																																																						
15:57 ￥330円				￥1,025,200円																																																						
お つ り				残 高																																																						
円				円 **** * * * * * * * * * *																																																						
手数料のうち振込手数料 ￥330 000032																																																										
カ) カナカ"ワキカソツインソツツ"ヨ 様 ニホソキヨウサントウカナカ"ワケソキ"カイ キ"インタソ 様 電話番号 045-210-7882																																																										
裏面を必ずご覧下さい																																																										
備 考 欄																																																										
県議会報告 2024年夏号 手数料含む																																																										

日本共産党神奈川県議会議員団

請 求 書

発行日 2024年08月31日

株式会社 神奈川機関紙印刷所

代表取締役 横山 草太

〒236-0004 横浜市金沢区福浦2-1-1

TEL 045(785)1700(代) FAX 045(784)6902

様

12201

今回御請求額

¥1,080,200

今回御買上額

¥1,080,200

〈取引銀行〉

PAGE : 1

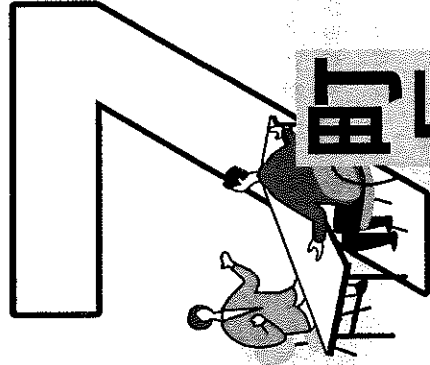
[illegible]

請求No: 650189

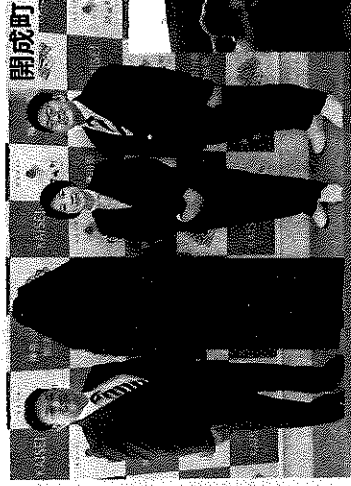
合計

¥1,080,200

2024年第2回定例会

町長と懇談
文書質問で実現

2024年第2回定例会が開会。
知事提案の30議案の内、マイナ
バーや警察の控訴案件の2件に反対
しました。
文書質問や委員会での主な論戦、こ
の間の活動について報告します。
(詳細は議員団HPをご覧ください。)



開成町



中井町

県議団として初めての試み

県西部の課題をつかむため、5月に開成・山
北・箱根・中井・松田・真鶴・大井の町長と懇
談し、町の課題や県への要望など、率直な声を
うかがいました。

どの町でも取り組んでいたのは、小児医療費
は18歳まで無料化、コロナ禍の小中学校の給食
費の無償化、交通困難地域や免許返納後の住民
の足の確保など住民ニーズに添った施策でした。

県へのおもな要望としては、保育士や土木技
術職員など専門人材の確保、バス路線・移動販
売への支援、再エネシステム構築支援、富士山
噴火に備えた広域避難調整などです。

町の要望を取り上げる

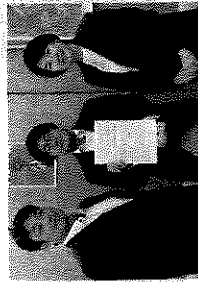
私たちは懇談でつかった課題を文書質問に反
映しました。「自治体の人材確保」については、
市町村の給与格差が課題です。県内で地域手当
によって差が生じているためです。そのため抜
本的な改善を国に求めるよう質問しました。

また、「地域交通への支援」としては、自治
体を超えた路線の設定や利用しやすいダイヤの
維持のために調整や連携を主導し、予算措置な
ど市町村まかせではなく、県の役割の発揮を求
めました。

引き続き広域自治体が果たすべき役割を
果たせるよう頑張ります。

で実現迫る

県へのおもな要望としては、保育士や土木技術職員など専門人材の確保、バス路線・移動販売への支援、再エネシステム構築支援、富士山噴火に備えた広域避難調整などです。



他にも

文書質問で取り上げました



駐車料減免対象を縮小しないで

各地から難病の子どもが通う県立こども医療センターで、駐車料金の減免対象が縮小されることを保護者からの訴えで知り、県立病院の役割として、県の交付金を増やし、利用者負担の軽減を求めました。



不妊治療を手厚くサポートしてほしい

今年度から神奈川県でも不妊治療への経済的支援制度が始まりましたが、市町村の実施(協調補助)が要件で、現在15自治体*でしか利用できません。広く活用できるように市町村に実施を働きかけるほか、補助対象や年齢、回数の要件緩和を求めました。

*横須賀市 平塚市 鎌倉市 三浦市 秦野市 大和市 伊勢原市 海老名市 中井町 大井町 松田町 山北町 開成町 愛川町 南足柄市



地方自治の原則を侵さないで

地方自治法の改正により、地方分権に逆行する国の「指示権」が拡大されることに対して、見直しを求めるよう知事の見解を問いましたが、一片の危機感もない国いいの認識が示されました。

※そのほかに、「共同親権」「こどもの権利条例の制定」「朝鮮学校への学費補助再開」「酪農支援について」を取り上げました

と市町村まかせではなく、県の役割の発揮を求めました。

引き続き広域自治体が果たすべき役割を果たせるよう頑張ります。

県立保健福祉大学の



県立保健福祉大学の入学料を来年度から、県内在住14万1000円、県外在住28万2000円へと、これまでの半額にすることが決まりました。

党県議団は2022年12月の本会議で入学料・授業料の負担軽減を求め、昨年10月の決算特別委員会では、東京都や兵庫県、大阪府の公立大学の授業料無償化を紹介し、県としての無償化の取り組みを求めています。

今回の入学料半額は第1歩。県としてさらなる高等教育の無償化に向けて取り組むよう求めました。

沖縄県内で発生した少女暴行事件と 政府の隠ぺいに抗議する申し入れ

昨年12月、沖縄で米兵による16歳未満の少女への性犯罪が発生しました。この事件は半年間沖縄県に知らされず、その間4件もの性犯罪が発生しています。本県でも、報告されていない事件があり他人ごとではありません。

私たちは知事に対し、米軍と政府に抗議するとともに、再発防止と自治体への情報共有の義務化を求めよと申し入れました。対応した基地対策課からは沖縄の意向を確

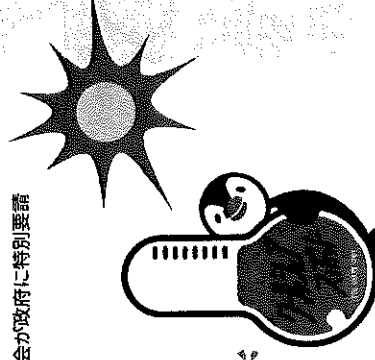
認して政府への働きかけを検討するという回答でした*。
また7月5日、外務省・防衛省にも行き直接抗議するとともに、事件が隠ぺいされた背景を質しました。政府が自治体と情報共有する仕組みが形骸化しています。政府の対応状況が報道されましたが、「情報伝達は可能な範囲」とし、隠す情報もあり得るという国民の命をないがしろにする言語道断の姿勢です。米軍基地あるが故の悲劇をなくすため基地の返還を強く求めます。

*7月24日、米軍基地が所在する15都道府県で構成される渉外知事会が政府に特別要請

熱中症対策申し入れ

県内では熱中症による搬送者が昨年3,100人を超え4割が屋内で熱中症になっています。県に対して、生活困窮者等へのエアコン購入・設置・修理や電気代の補助制度、生活保護利用者の夏季加算を創設することを

求めたほか、学校や福祉施設への財政支援やクーリングシエルター(指定暑熱避難施設)の設置や周知を進めることを申し入れました。



大山 奈々子

文化スポーツ観光常任委員会では国際問題も所管します。第二次世界大戦中の相模ダム建設には中国・朝鮮から強制連行された方々も従事し、83名が殉職されました。毎年行われる追悼式典に、知事は招かれていますが参加していません。県が取り組む拉致問題を解決するためには、加害の歴史も直視することが大切だと述べ出席を求めました。

- 文化スポーツ観光常任委員会
- 社会・健康対策特別委員会

担当部

日本共産党 神奈川県議団

県議団
報告

〒223-1858 横浜市中区
日本大通1新庁舎共産党神奈川支部
TEL 045-210-7882
FAX 045-210-8932
jcp.kanakengidan@gmail.com



神奈川県議団HP



議会中継はこちら



二 担当部署が決まりました



大山 奈々子

- 文化スポーツ観光常任委員会
- 社会・健康対策特別委員会

文化スポーツ観光常任委員会では国際問題も所管します。第二次世界大戦中の相模ダム建設には中国・朝鮮から強制連行された方々も従事し、83名が殉職されました。毎年行われる追悼式典に、知事は招かれていますが参加していません。県が取り組みむ拉致問題を解決するためには、加害の歴史も直視することが大切だと述べ出席を求めました。



井坂 しんや

- 厚生常任委員会
- 予算委員会
- 神奈川県環境審議会

福祉・保健・医療・子育て支援等、県民生活と密着した委員会です。今回は、障がい者グループホーム事業者「恵」が不正請求等により国から指定取り消しとなったことに対して、県として「恵」の県内事業所の監査結果を早急に出すとともに、利用者の不安を取り除くための対応を行うよう求めました。



木佐木 ただまさ

- 産業労働常任委員会
- 神奈川県公衆浴場料金等協議会

県内の産業支援や労働者の権利保護などを所管する委員会です。選択的夫婦別姓制度の導入について、経団連など経済界からもビジネス上のリスクを取り除くために提言が出されています。ジェンダー平等の観点に加え、県内産業振興のためにも、国へ制度を導入するよう県に求めました。

県議会はあなたの思いを
**受け止めて
いますか？**



件名	審査結果	共産	自民	立民	未来	公明	維新	立憲	わが町	港南	泉政	創和	高津	清進	立憲
消費税率5%以下への引き下げとインボイス制度の廃止を求める請願	不採択	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
私立学校授業料助成について陳情	不了承	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
加齢による難聴の早期発見と聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書(案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
改正地方自治法における国の指示権拡大の見直しを求める意見書(案)	否決	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
熱中症対策の推進を求める国への意見書(案)	否決	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
介護報酬と介護保険制度の改善を求める意見書(案)	否決	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

○ 採択・了承・可決 (×) 不採択・不了承・否決 (△) 審査委員会に所属無し



港北



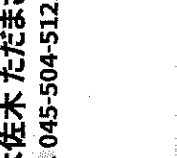
大山 奈々子 (局長)
☎ 045-543-4138



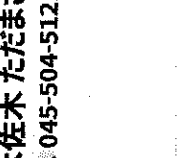
横須賀



井坂 しんや
☎ 046-849-1951



鶴見



木佐木 ただまさ
☎ 045-504-5121

会 派 名 称	支出伝票番号
共産党	1 - 95

政 務 活 動 費 支 出 伝 票

経費区分	広報・広聴費														
支出年月日	令和 6 年 9 月 20 日														
支 出 額	98,670 円														
使 途 及 び 内 容															
広報紙等作成費															
按分による支出の場合の記載事項															
・ 全体の経費 (98,670 円) . . . A ・ 按 分 の 率 (100 %) B A × B = 98,670 円															
政務活動費の支出額															
98,670 円															
《領収書等証拠書類の添付》		ご利用控え													
		○ご預金の預け入れの場合は、必ずお通帳をご利用願います。 ○銀行からカードの強盗について、お問い合わせすることは絶対ありません。													
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>区 分</th> <th>機 番</th> <th>処理番号</th> <th>日 付</th> </tr> <tr> <td>お振込</td> <td>1121105</td> <td>06-09-20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>銀行番号</td> <td>店 番</td> <td colspan="2">取扱店番</td> </tr> </table>		区 分	機 番	処理番号	日 付	お振込	1121105	06-09-20		銀行番号	店 番	取扱店番	
		区 分	機 番	処理番号	日 付										
		お振込	1121105	06-09-20											
		銀行番号	店 番	取扱店番											
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>結 算 金 額</th> <th>足 額 控 除</th> </tr> <tr> <td>万円 五千円 二千円 千円 600円 100円 50円 10円 5円 1円</td> <td></td> </tr> </table>		結 算 金 額	足 額 控 除	万円 五千円 二千円 千円 600円 100円 50円 10円 5円 1円									
		結 算 金 額	足 額 控 除												
		万円 五千円 二千円 千円 600円 100円 50円 10円 5円 1円													
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>手 数 料 (消費税等を含む)</th> <th>金 額</th> </tr> <tr> <td>15:55 ¥550円</td> <td>¥98,120円</td> </tr> </table>		手 数 料 (消費税等を含む)	金 額	15:55 ¥550円	¥98,120円								
		手 数 料 (消費税等を含む)	金 額												
15:55 ¥550円	¥98,120円														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>お つ り</th> <th>残 高</th> </tr> <tr> <td>円 *****円</td> <td></td> </tr> </table>		お つ り	残 高	円 *****円											
お つ り	残 高														
円 *****円															
手数料のうち振込手数料 ¥550 000051															
1. ナカデカ ワイソサツ 様 ニホンキヨウサントウカナカ ワケソキ カイ キ インタ ソ 様 電話番号 045-210-7882															
裏面を必ずご覧下さい															
お振込先・お振替先明細・ご案内															
備考欄 Jump井坂しんや 3期目12号、13号 手数料含む															

〒2318588
神奈川県横浜市中区日本大通1
県庁内

請求書

2024年08月31日
請求番号: 202409-001

日本共産党神奈川県議会議員団 様

有限会社 仲手川印刷
代表取締役 仲手川 茂



〒2530027
神奈川県茅ヶ崎市ひばりが丘6-39

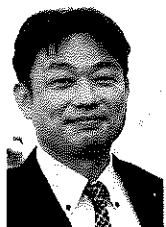
件名: Jump井坂しんや 3期目12号、13号
下記のとおりご請求申し上げます。

TEL: 0467-85-2718
FAX: 0467-82-0426
登録番号: T5021002011689

ご請求金額 ￥98,120 -

品番・品名	数量	単価	金額
[2024/07/08 納品分] 202407-002: Jump井坂しんや 3期目12号	10,000	4.46	44,600
[2024/08/07 納品分] 202409-002: Jump井坂しんや 3期目13号	10,000	4.46	44,600
小計			89,200
消費税 (10%)			8,920
合計			98,120

お振込先:
[Redacted bank account information]



Jump 井坂しんや

E-mail CQW23040@nifty.ne.jp
ブログ <http://isaka-shinya.jp>

県立保健福祉大学の入学料が半額

高等教育の無償化へ一歩前進

6月13日から始まった県議会で横須賀市にある県立保健福祉大学の入学料を来年度から半額にすることが決まりました。

具体的には、県内在住者：28万2000円→14万1000円、県外在住者：56万4000円→28万2000円となります。

これまでの入学料は国立大学の入学料に合わせて設定していましたが、県内の公立大学（横浜市立大学、川崎市立看護大学）の入学料はすでに半額になっていました。このような状況から県は半額にすることを決定しました。

日本共産党神奈川県議団は2022年12月の本会議で県立保健福祉大学の入学料・授業料の負担を軽減するよう質問するなど、高等教育の無償化に向けた取組みを何度も取りあげてきました。



学生が希望を持てる社会へ

私は昨年10月の決算特別委員会で、県立保健福祉大学の学生向けに続けてきた食糧支援の際に聞いた学生の声を取り上げて質問しました。その中で、東京都や兵庫県、大阪府が進めている公立大学の授業料無償化に向けた取組みを紹介し、県立保健福祉大学でも学生の学びの保障をするために学費無償化に取り組むよう求めました。

健康医療局長は高等教育の無償化に向けてどのようなことができるのか今後検討したいと答弁していました。

教育費の支援については、政府が行ったアンケートでも保護者が求める子育て支援策の第1位となっています。

今回の入学料半額は高等教育の無償化に向けた第1歩です。県としても横須賀市としても高等教育の無償化に向けた取組みの強化が求められます。

質問趣意書を提出しました

6月21日に日本共産党の木佐木県議（横浜市鶴見区）が質問趣意書（文書質問）を提出しました。

質問項目は、地方自治法改正について、離婚後共同親権の見直しを求めることについて、不妊治療の取組みについて、県西部の首長との懇談で出された自治体職員の確保や公共交通の利便性向上の取組み等についてでした。

文書質問の全文は、日本共産党神奈川県議団のホームページから見るができます。

<http://www.jcp-kanagawa.com/archives/7702>

県知事へ2つの申し入れ

米兵の少女暴行事件に抗議

昨年12月、沖縄県で米空軍兵士による16歳未満の少女への性的暴行事件が発生しました。しかも日本政府はその事実を半年以上も沖縄県に伝えず、隠ぺいをしていました。

私は少女への暴行と情報の隠ぺいについて、米軍と政府に満身の怒りを込めて抗議するものです。

7月1日、県議団は県知事に対し、米軍と日本政府に抗議をし、実効性ある再発防止策と事件があった際に関係自治体に情報提供を義務付けるよう要請しました。

沖縄県の玉城デニー知事は「卑劣な犯罪は、女性の人権や尊厳をないがしろにする重大かつ悪質なもの。断じて許すことはできない」と抗議し、県に連絡がなかったことについて「何ら対応をとることができなかったことは、極めて大きな問題」と述べました。

米軍基地がある横須賀市としても他人事ではなく、市長としても対応が必要です。



猛暑から命と暮らしを守るため

昨年7、8月の約2カ月間で、神奈川県内の熱中症による救急搬送者数は3,000人を超えました。

今年の夏も猛暑が予想されることから、6月13日に「深刻な猛暑から県民のいのちと暮らしを守るための緊急申し入れ」を行いました。

要請項目は、生活保護世帯、高齢者世帯などへのエアコンの購

入等への補助とエアコン使用が増えるため電気代等の補助の創設。県立学校のすべての教室や体育館へのエアコン及び空調設備等の設置と施

熱中症対策で
エアコンに
補助を！



日本共産党神奈川県議団
緊急申し入れ

設の断熱化を進めること、クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）等の早期設置と設置場所の周知など、8項目です。

早急に対応を進め、県民のいのちと暮らしを守ることが大切です。

県外へ視察に行きました

5月28日から30日まで県外視察に行きました。今回のテーマは人権尊重、中小企業支援、防災対策、平和・基地問題などでした。

1日目愛知県。愛知県人権尊重の社会づくり条例制定について、子どもの権利擁護と朝鮮学校への補助金継続について、中小企業支援策として中小企業人材確保奨学金返還支援事業補助制度等について各担当課から話を伺いました。



愛知県庁前

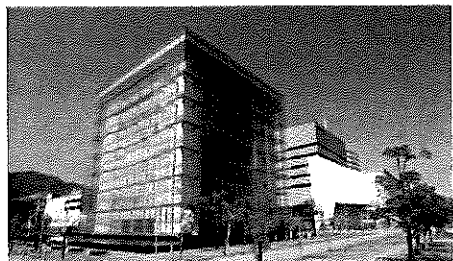
2日目午前中兵庫県

県立大学無償化について、防災対策として阪神淡路大震災の教訓と都市部での震災の課題や対応等について話を伺いました。



兵庫県災害対策センター本部室

午後：人と防災未来センターを約2時間見学させてもらいました。



人と防災未来センター

3日目午前中広島県呉市

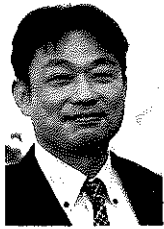
大和ミュージアムの見学、旧軍港市転換法に基づくまちづくりについて日本共産党呉市議団との懇談



と意見交換。大和ミュージアムの旧軍港市転換法に関する展示

午後：山口県。米原子力空母艦載機の移駐に伴う騒音問題等について担当課から話を伺いました。

どの視察項目も大変勉強になりました。今後の議会論議や政策立案に生かしたいと思います。



Jump 井坂しんや

E-mail CQW230400nifty.ne.jp
ブログ http://isaka-shinya.jp

障がい者福祉の充実に向けて

津久井やまゆり園で追悼式

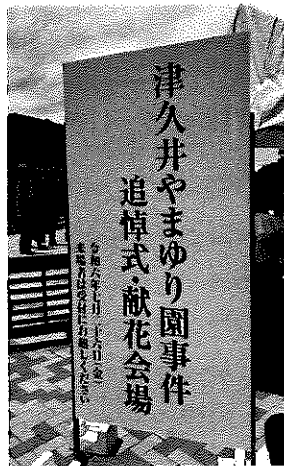
2016年7月26日未明。神奈川県立知的障がい者施設の津久井やまゆり園で入所者19人が刺殺、入所者・職員の26人が重軽傷を負った事件が発生してから8年。新しくなった津久井やまゆり園で追悼式が行われ、厚生常任委員として参列し、献花をしました。

当時、朝起きてテレビから流れてきたこの事件のニュースに釘付けになり、信じられない気持ちで、何をどうしていいか頭の整理がつかずに、ただ部屋の中をウロウロしたことを今でもはっきりと覚えています。

しかも、犯行は元職員によるもの。以前知的障がい者施設で働いたことのある私としてはショックでたまりませんでした。

8年たっても家族や関係者の無念の気持ちが消えることはありません。

亡くなられた方のご冥福をお祈りいたします。そして、決してこのようなことが2度と起こらないように、障がい者福祉の推進に取り組んでいきたいと思っています。



桜木町駅前でチラシ配布

この事件を受けて、県と県議会は「ともに生きる社会かながわ憲章」を策定しました。

しかし、この憲章の認知度が低いということもあり、県では毎年7月26日を含む週の1週間を「ともに生きる社会かながわ推進週間」と定め、普及活動をしています。

その一環として7月24日の早朝に桜木町駅前で、県議会議長をはじめ党派を超え、多くの県会議員と県職員でチラシの配布とマイクでの訴えを行いました。

私も短時間訴えをさせてもらいました。

私は憲章の認知度を挙げることも重要ですが、障がい者の人権と生活を守るための施策の充実が大切なこと。また、障がい者が暮らしやすい社会は誰にとっても暮らしやすい社会になることを訴えました。

今後もねばり強く取り組んでいきたいと思っています。



病院・障がい者施設を視察

7月12日に、厚生常任委員として県内の施設を視察しました。

県会議員として活動し始めた2015年、自民党から社会福祉の向上に資する考え方が違うとして、常任委員会や特別委員会などの県内・県外視察から日本共産党だけを別にする提案がされ、他のすべての会派が賛成し、決定されてきました。

私たちは委員会の視察については、考え方が違っていても1つの課題に対して現状認識などを共通理解とするためにも委員全員で行くべきと主張し、1人での視察には行っていませんでした。しかし今回は、せっかくの委員会視察の機会なので施策の充実のために活用することとし、厚生常任委員として県内視察に初めて1人で行ってきました。

視察に行った施設は、県立こども医療センター、知的障がい者施設の県立芹が谷やまゆり園、県立精神医療センターの3か所です。

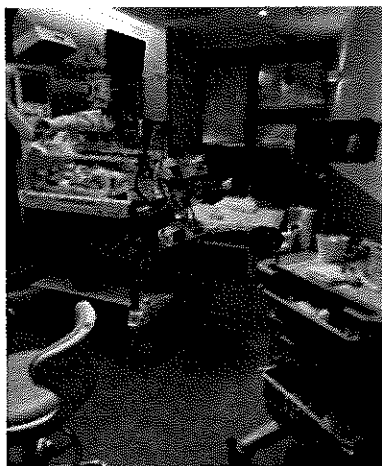
ファミリーセンタードケア

こども医療センターは、県内各地から難病等の子どもが通う医療センターで、高度な医療を提供しています。3年前にレジオネラ菌による肺炎患者が出たことや医療事故に対する公表などが不適切として改善が求められていました。

視察は大変勉強になりましたが、その中でも印象に残った1つに「ファミリーセンタードケア NICU」の取り組みです。

最先端の高度医療機器の活用とともに NICU に出産後の母が快適に過ごせるベッドやソファを常備することで家族との面会時間を長くし、早産児の発達を促進するものです。これは新型コロナ禍でも続けてきたとのことでした。

3人の医師が熱心に説明してくれたことも印象的で、出産だけでなく、その後の子どもの発達や生活に思いをはせ、今できる最大限のことをしたという気持ち伝わって来るものでした。



医療機器の奥に子どものベッド。その奥に家族がゆったり過ごすことのできるソファを設置。

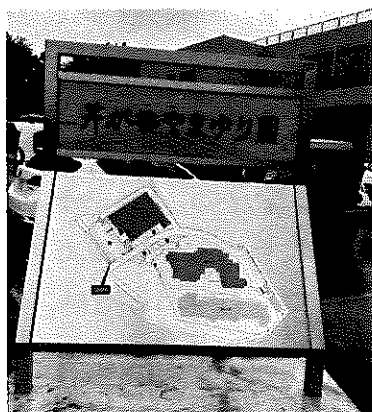
県立芹が谷やまゆり園

芹が谷やまゆり園は、津久井やまゆり園事件の後、施設規模を小さくする方向性から津久井と横浜に施設を分けるために新設されました。2023年度からこれまでの（社福）かながわ共同会から、同愛会と白根学園の共同運営に変更となりました。

現在の入所定員は60名。短期利用6名となっています。

重度な障がいのある人が多いことや高齢化が進んでいること等から、民間施設よりは職員の配置が手厚くなっています。

印象に残った1つとして、園内150か所に



監視カメラが設置されていることでした。屋外のもとは不審者の侵入の防止、屋内の共用部分は、虐待防止などのためとのことでした。映像は30日間保存のため利用者の事故などを確認できるとのことでした。

しかし日常生活において住居内に監視カメラを設置している家庭はほとんどありませんし、利用者の生活を監視することにもなります。プライバシーの観点からできるだけ設置を避けるべきだと思います。カメラがなくても虐待を防止し、プライベートに配慮した取り組みを進められるようにしてほしいと思います。

入院患者の地域生活移行

精神医療センターは、コロナ禍で精神障がい者のコロナ患者の入院を受け入れるなど、大切な取り組みをしてきました。また、虐待防止や入院患者の地域移行など多くの課題があります。

印象に残ったことでは、入院患者の地域生活移行が挙げられます。

30年入院していた人が退院し、グループホームで暮らすようになるなど、近年地域移行が進んでいるとのことでした。すごく熱心な法人が地域での受入れを進めているとともに、以前働いていたベテラン看護師が退院後の患者と施設をつなぐための支援をしていることが地域生活移行の促進になっているとのことでした。

精神障がい者に対する地域の理解を進め、長期入院が少なくなるように取り組んでいきたいと思います。

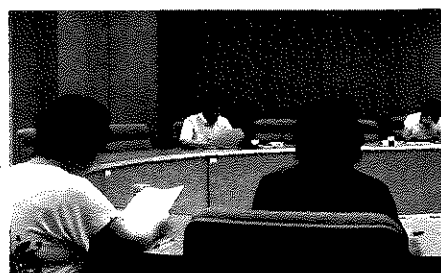
来年度予算要望に向け懇談

7月22日から約10日間、来年度の予算要望書の作成に向けて多くの団体と懇談を重ねました。

医療、介護、障がい者、高齢者、弁護士や行政書士、労働組合、青年団体、平和団体など、全部で42団体。

様々な要望を伺いましたので要望実現に向けて取り組みます。

とても勉強になりました。



障がい児者の団体との懇談の様子